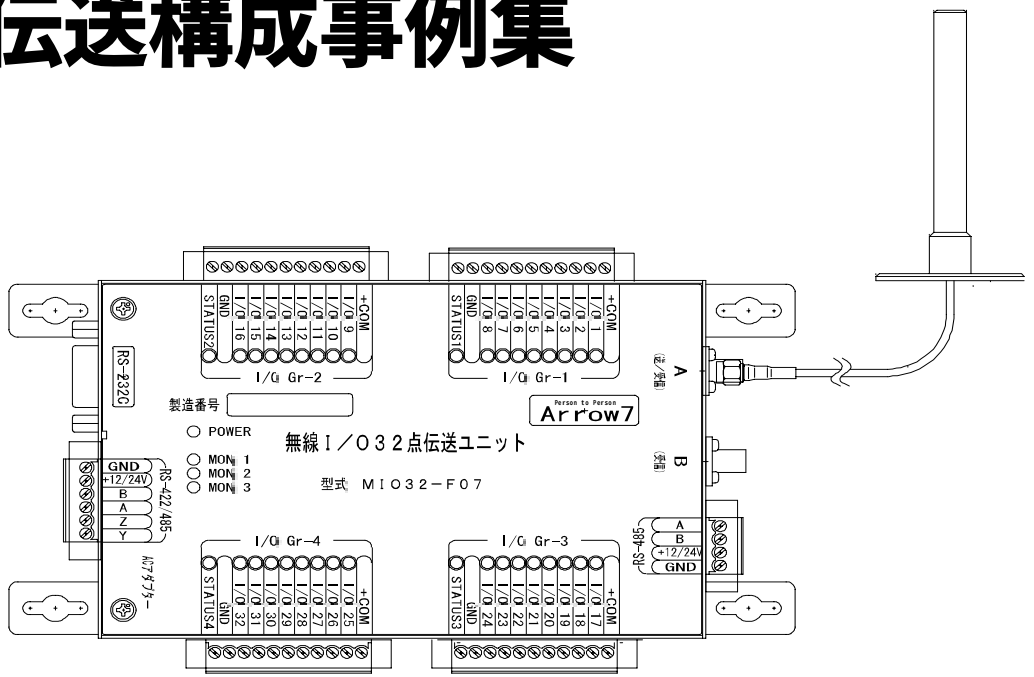
㈱アローセブン

SS無線I/O32点伝送ユニット
MIO32シリーズ
信号伝送構成事例集



◇他の製品情報は弊社ホームページで！！

他の製品情報は弊社ホームページに詳細を掲載しています。
ぜひご覧ください。
◇製品案内ページ　http://arrow7.co.jp/seihin.html
◇お問合せは下記ページよりどうぞ！！
http://arrow7.co.jp/otoiawase.html

Person to Person Arrow7

㈱アローセブン

〒433-8122　静岡県浜松市中区上島３－２７－７
ＴＥＬ０５３－４６９－００３１
ＦＡＸ０５３－４６９－００３７
ＵＲＬ　http://arrow7.co.jp
E-Mail　arrow7@arrow7.co.jp

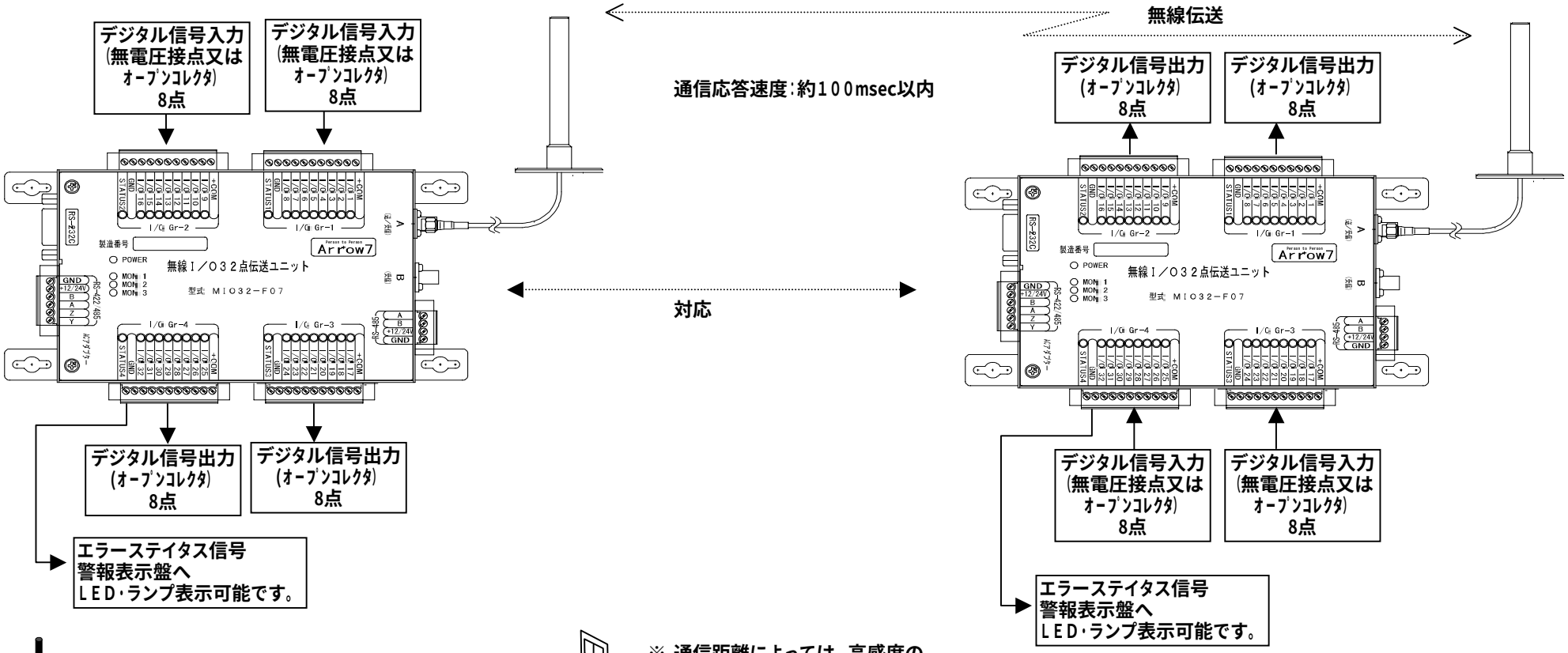
無線I／O３２点伝送ユニット　概略構成図

2004/2/3

無線I／O３２点伝送ユニット　MIO３２-F０７を使用した、３２点信号伝送　1対1 構成例

通信距離：遮蔽物がなく見通し
が確保されるとして
屋外約３００m／屋内約６０m
（アンテナが遮蔽物の陰に隠れた場合には
通信不可になる場合がありますので、設置条件等
ご注意ください。中継機の導入で1段の中継伝送可）

※ アンテナ設置上の条件によってアンテナケーブル
延長は可能ですが、ケーブル延長による電波の
減衰によって通信距離が短くなりますので、
その際には、ご相談ください。



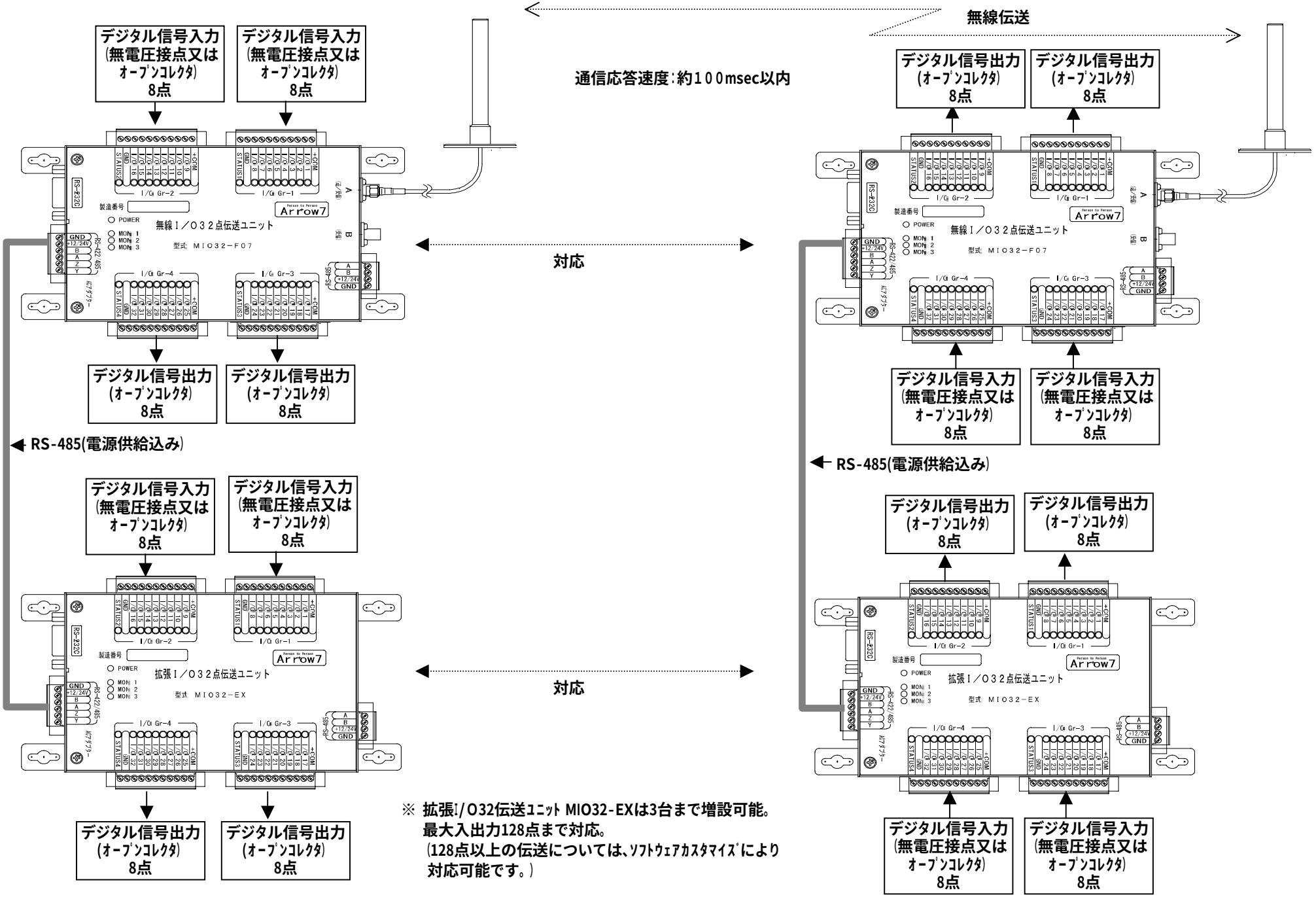
：つば付アンテナ（屋内用 ケーブル1m付）
つば付耐候アンテナ（屋外用 ケーブル1m付）

電源・・・DC１２V～24VもしくはACアダプタ

※ 通信距離によっては、高感度の
「平面ダイバーシティアンテナ」が
お勧めです。
（指向性）

※ エラーステイタス信号；通信エラー信号について
無線通信が5秒以上途切れた場合は、
ステイタスＬＥＤが点滅し、エラーで
あることを表示します。
（信号出力、通信良好時：ＯＮ、エラー時：ＯＦＦ）

無線I／O32点伝送ユニット MIO32-F07 ・ 拡張I／O32点伝送ユニット MIO32-EXを組み合わせた、64点信号伝送　1対1 構成例

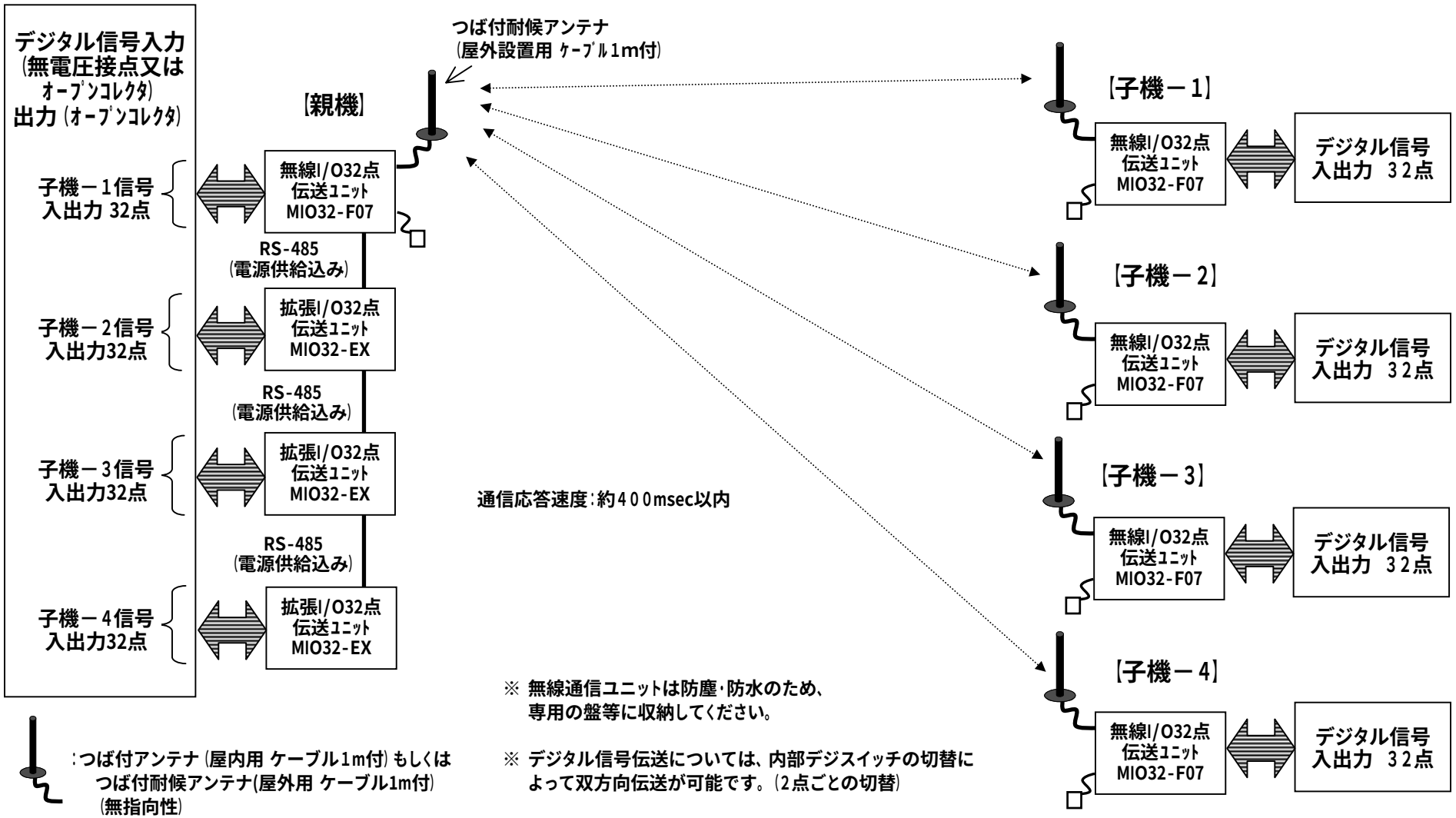


MIO32シリーズ　1対1 基本構成図

無線I/O32点伝送ユニット MIO32シリーズ　1対N　信号伝送 基本構成図 （1対4 伝送信号合計 128点）

2004/2/5

親機ユニット：無線I／O32点伝送ユニット MIO32-F07・拡張I/O32点伝送ユニット　MIO32-EX／子機ユニット：無線I／O32点伝送ユニット MIO32-F07
◇ 標準機能として最大の信号伝送構成（これ以上の伝送信号数（129点以上）についてはソフトウェアカスタマイズで対応可能）



※ 無線通信ユニットは防塵・防水のため、
専用の盤等に収納してください。

※ デジタル信号伝送については、内部デジスイッチの切替によって双方向伝送が可能です。（2点ごとの切替）

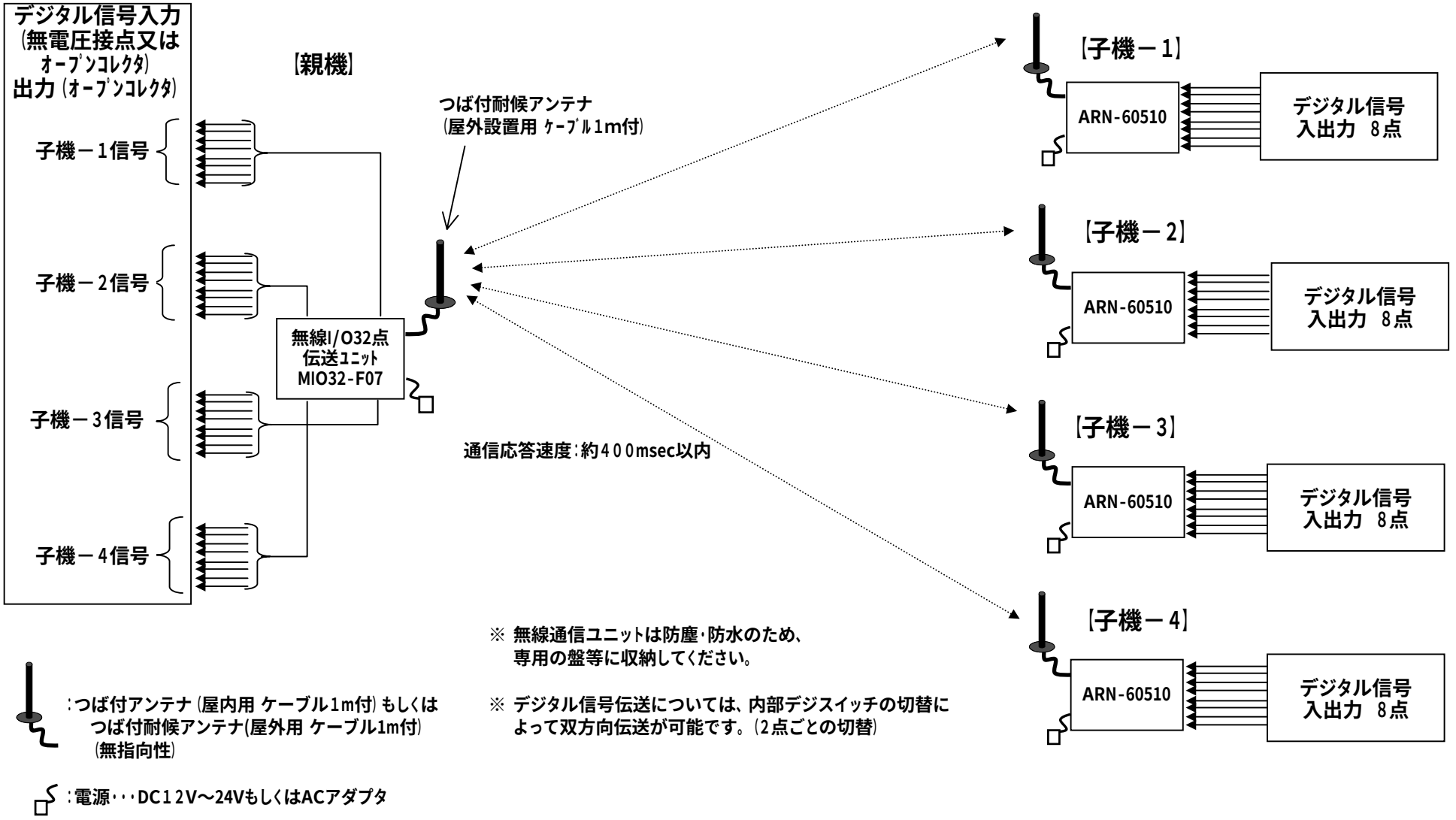
：つば付アンテナ（屋内用 ケーブル1m付）もしくは
つば付耐候アンテナ(屋外用 ケーブル1m付)
（無指向性）

：電源・・・DC１２V～24VもしくはACアダプタ

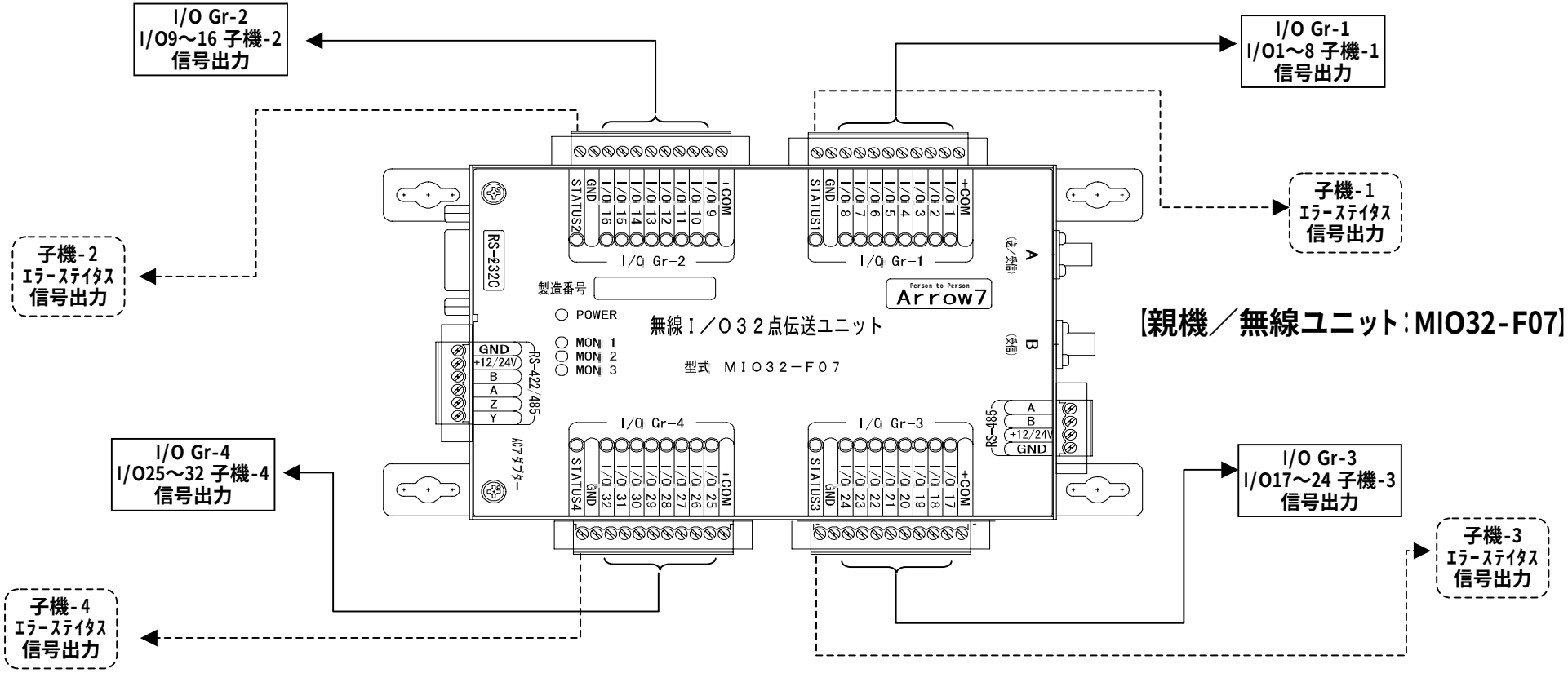
無線デジタル信号伝送システム （MIO32-F07・ARN-60510 1対4） 信号伝送 基本構成図

2004/2/5

無線デジタル信号伝送システム 1対4 信号伝送構成図 伝送信号 子機1台当たり8点
親機ﾕﾆｯﾄ：無線I／O32点伝送ユニット MIO32-F07／子機ユニット：無線デジタル信号伝送ユニット ARN-60510



【親機 無線I／O３２点伝送ユニット出力について】　無線I／O３２点伝送ユニット MIO32シリーズによる出力信号ポートは下記図のとおりです。
（出力はオープンコレクタ出力）



【親機／無線ユニット：MIO32-F07】

※ エラーステイタス信号；通信エラー信号について
無線通信が５秒以上途切れた場合は、
ステイタスＬＥＤが点滅し、エラーで
あることを表示します。(外部にランプ表示等が可能です。)

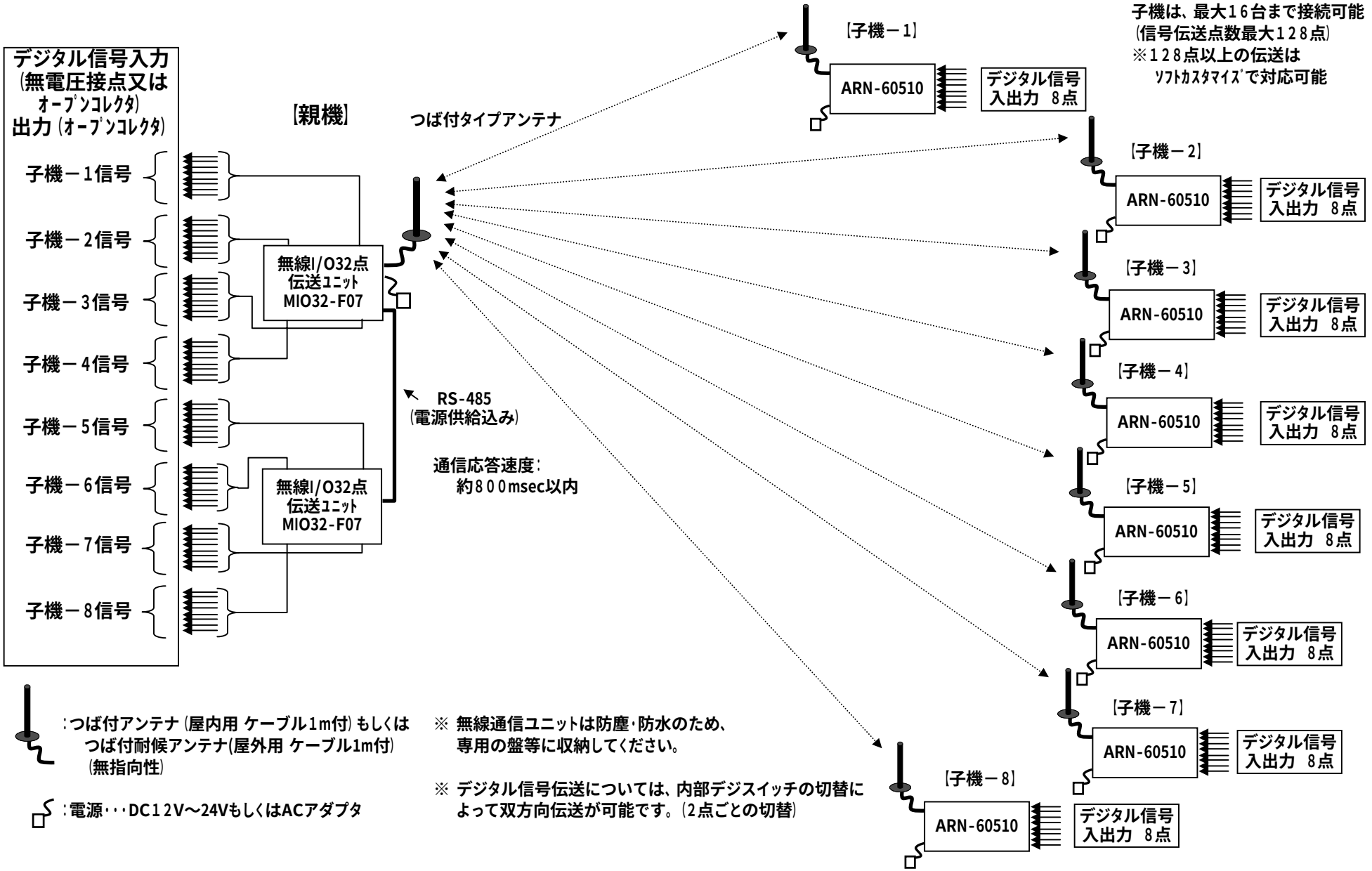
エラーステイタス信号出力（ｵｰﾌﾟﾝｺﾚｸﾀ出力）
通信良好時：ON
通信断時　：OFF

無線デジタル信号伝送システム （MIO32-F07・ARN-60510 1対8） 信号伝送 基本構成図

2004/2/5

無線デジタル信号伝送システム 1対8 信号伝送構成図 伝送信号 子機1台当たり8点
親機ユニット：無線I／O32点伝送ユニット MIO32-F07／子機ユニット：無線デジタル信号伝送ユニット ARN-60510

※ 親機は、無線ユニット×1、拡張ユニット×3、
合計数 4ユニットまで接続可
子機は、最大16台まで接続可能
（信号伝送点数最大128点）
※128点以上の伝送は
ソフトカスタマイズで対応可能



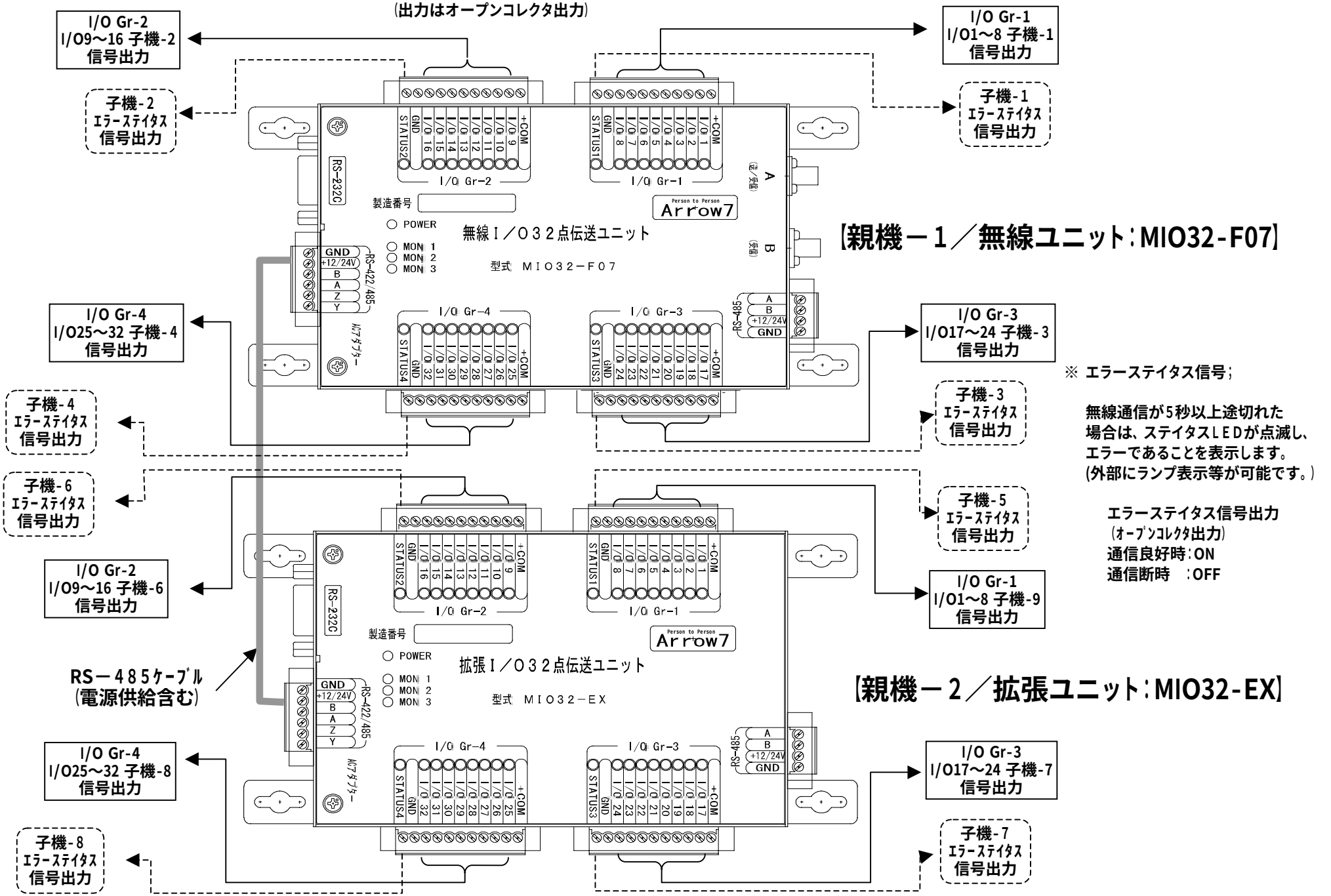
：つば付アンテナ（屋内用 ケーブル1m付）もしくは
つば付耐候アンテナ(屋外用 ケーブル1m付)
（無指向性）

：電源・・・DC12V～24VもしくはACアダプタ

※ 無線通信ユニットは防塵・防水のため、
専用の盤等に収納してください。

※ デジタル信号伝送については、内部デジスイッチの切替によって双方向伝送が可能です。（2点ごとの切替）

【親機 無線I／O３２点伝送ユニット出力について】　無線I／O３２点伝送ユニット MIO32シリーズによる出力信号ポートは下記図のとおりです。
（出力はオープンコレクタ出力）



【親機－１／無線ユニット：MIO32-F07】

【親機－２／拡張ユニット：MIO32-EX】

※ エラーステイタス信号；

無線通信が5秒以上途切れた
場合は、ステイタスＬＥＤが点滅し、
エラーであることを表示します。
(外部にランプ表示等が可能です。)

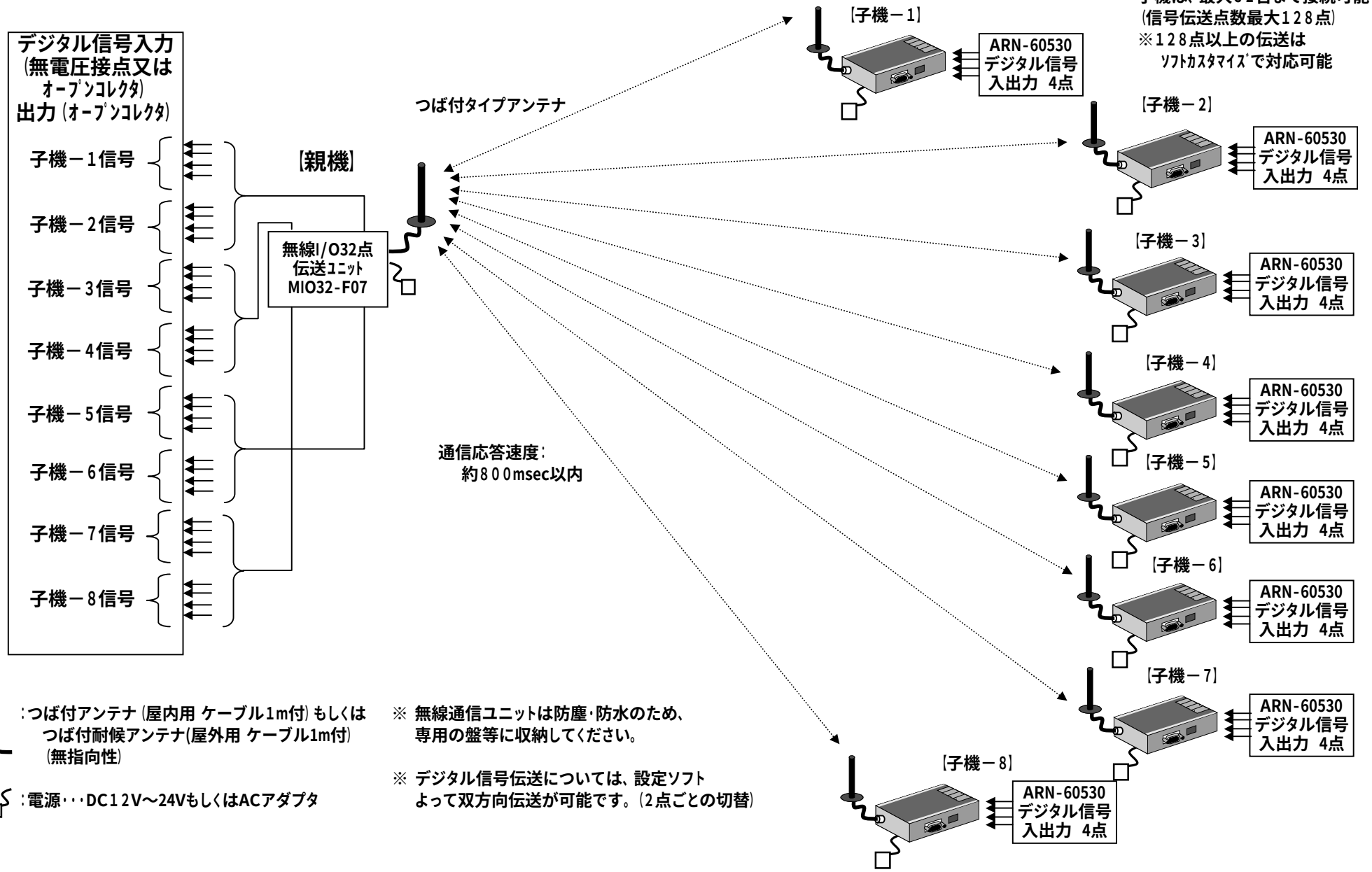
エラーステイタス信号出力
（ｵｰﾌﾟﾝｺﾚｸﾀ出力）
通信良好時：ON
通信断時　：OFF

無線デジタル信号伝送システム （MIO32-F07・ARN-60530　1対8） 信号伝送 基本構成図

2004/2/5

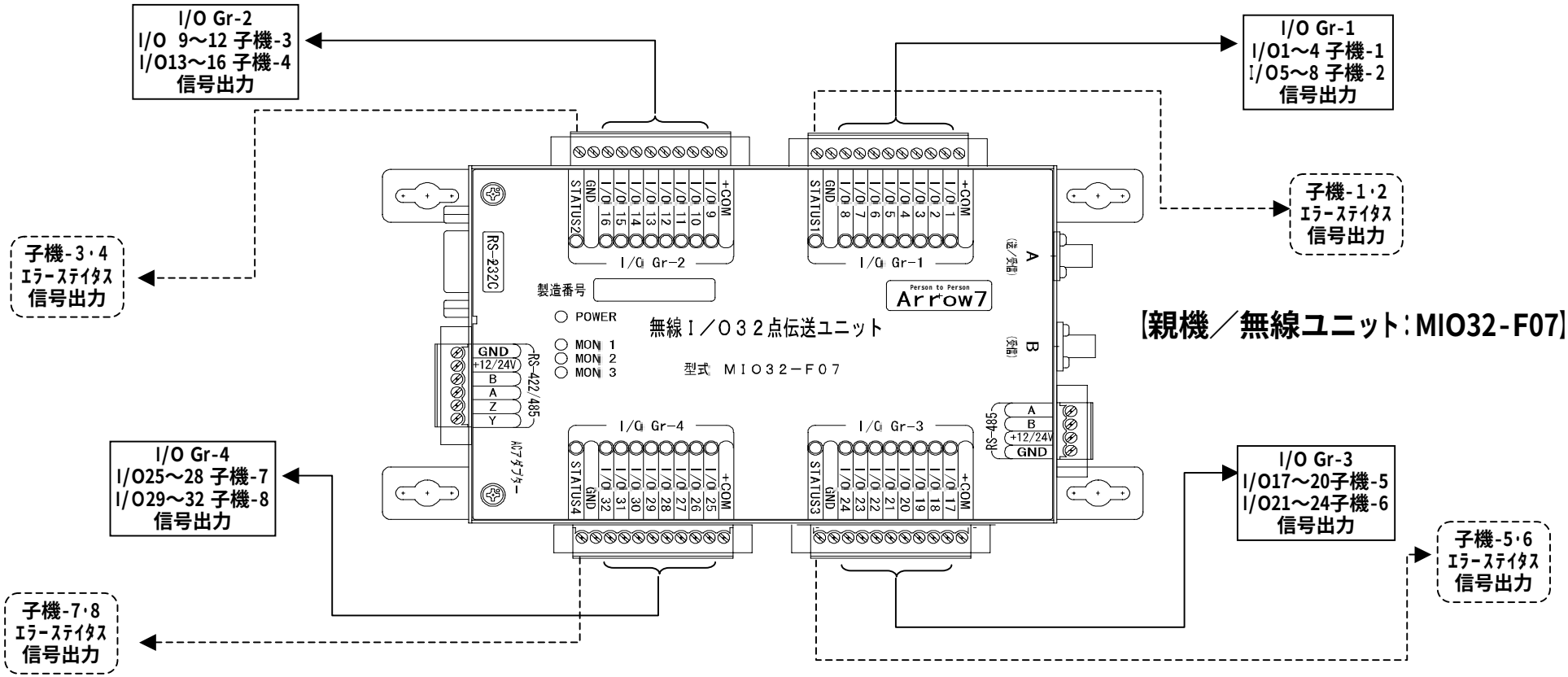
無線デジタル信号伝送システム　1対8　信号伝送構成図　伝送信号 子機1台当たり8点
親機ユニット：無線I／O32点伝送ユニット　MIO32-F07／子機ユニット：小型無線デジタル信号伝送ユニット　ARN-60530

※ 親機は、無線ユニット×1、拡張ユニット×3、
合計数 4ユニットまで接続可
子機は、最大32台まで接続可能
（信号伝送点数最大128点）
※128点以上の伝送は
ソフトカスタマイズで対応可能



無線デジタル信号伝送システム （MIO32-F07･ARN-60530 1対8） 信号伝送 基本構成図

【親機 無線I／O３２点伝送ユニット出力について】　無線I／O３２点伝送ユニット MIO32シリーズによる出力信号ポートは下記図のとおりです。
（出力はオープンコレクタ出力）

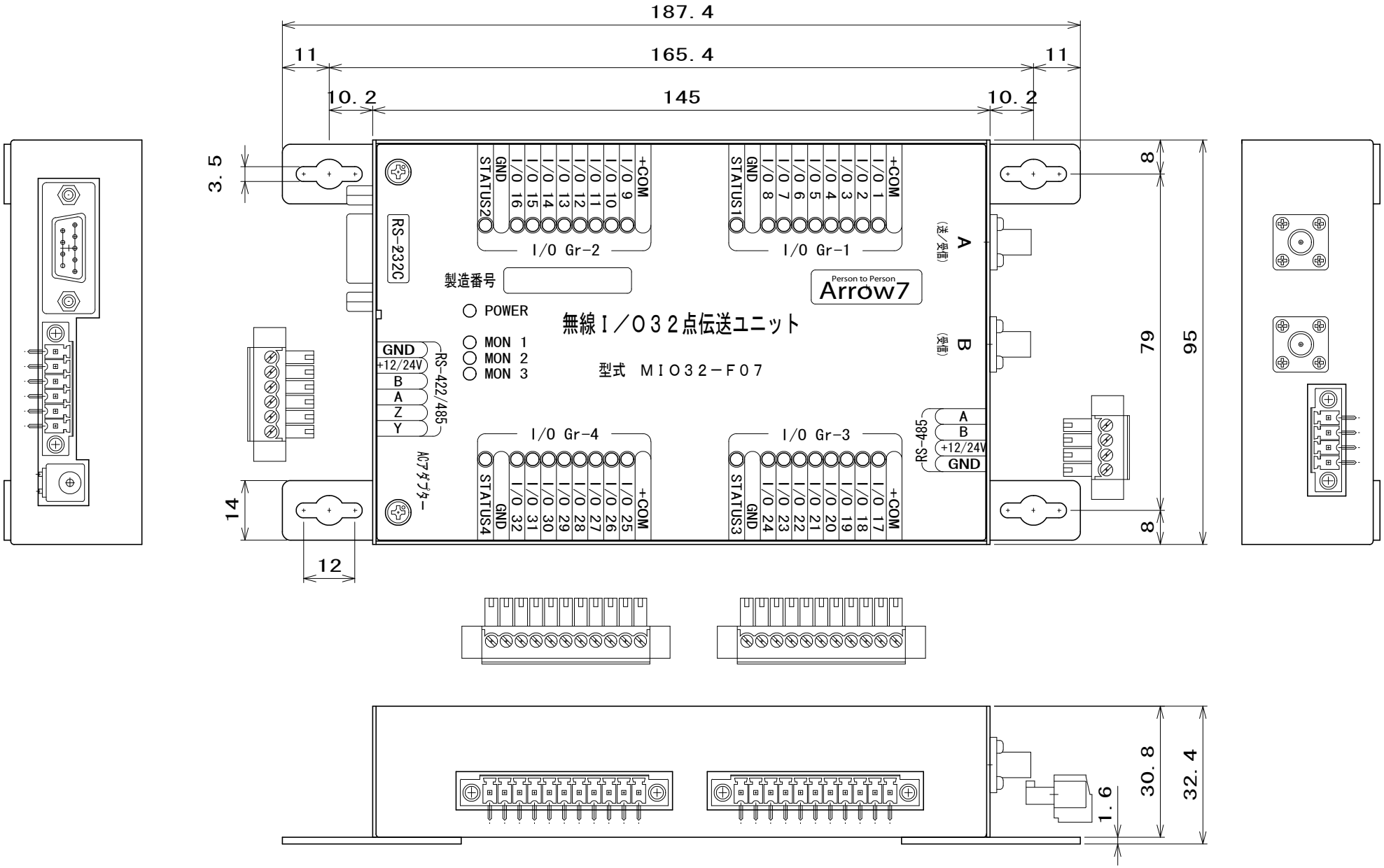


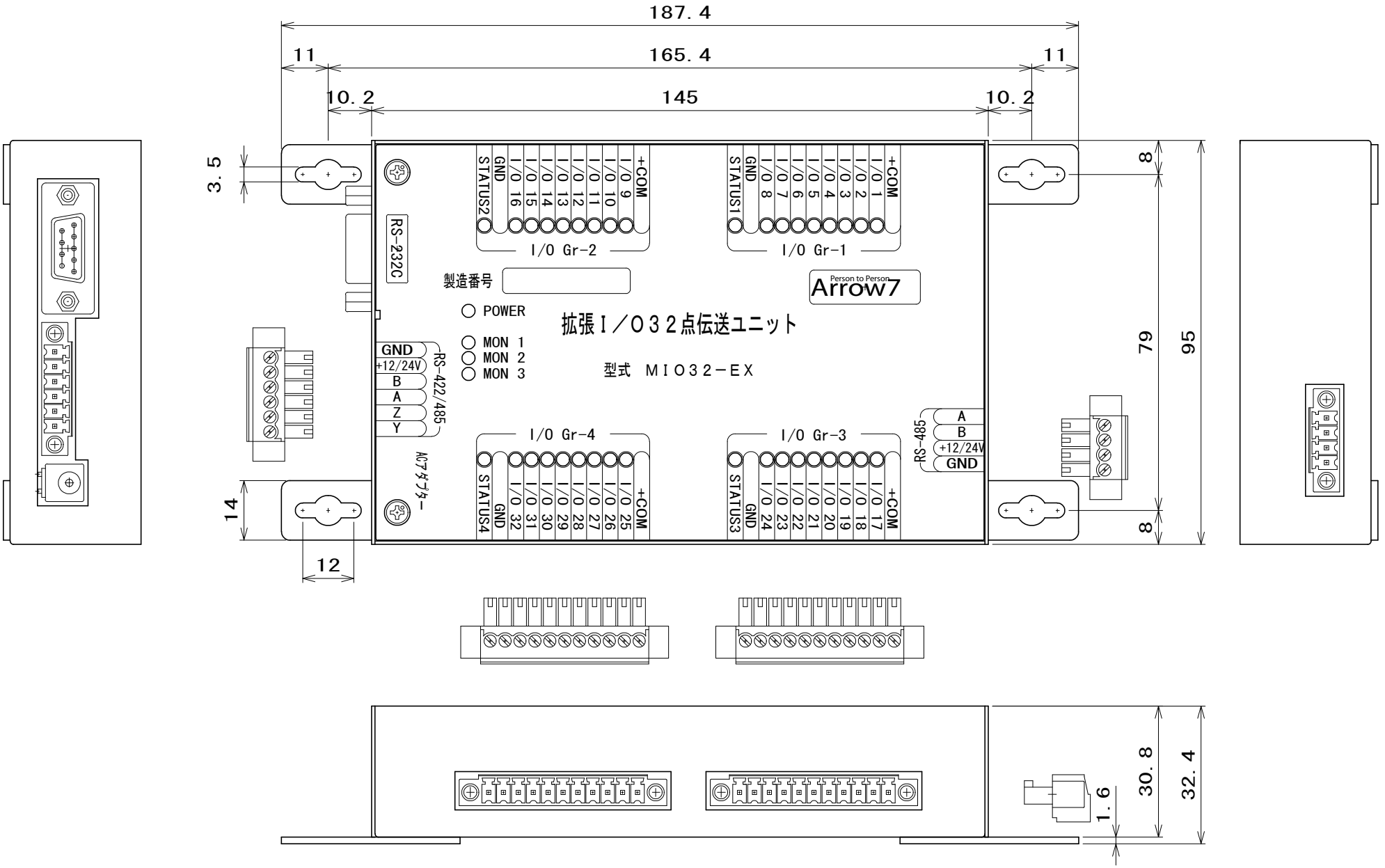
※ エラーステイタス信号；通信エラー信号について
無線通信が5秒以上途切れた場合は、
ステイタスＬＥＤが点滅し、エラーで
あることを表示します。
（信号出力、通信良好時：ＯＮ、エラー時：ＯＦＦ）
ただし、どちらの子機か不明となりますので
現場子機ユニットエラーステイタスLEDにて
確認をお願いいたします。

エラーステイタス信号出力（ｵｰﾌﾟﾝｺﾚｸﾀ出力）
通信良好時：ON
通信断時　：OFF

無線I／０３２点伝送ユニット ＭＩＯ３２－Ｆ０７

外形寸法図



拡張I／０３２点伝送ユニット ＭＩＯ３２－ＥＸ

外形寸法図